あなたと県を結ぶホット・コミュニケーション

県民の友

2月号
平成14年【2002】
No.762

和歌山県

主な記事

2面　県議会12月定例会
3面　生活習慣病の予防
4～5面　環境特集
6～7面　お知らせ
8面　わかやま北南NEWS

〒640-8585　和歌山市小松原通1-1　☎073（432）4111　http://www.wakayama.go.jp/　発行／和歌山県知事公室広報室

広域交流を支える「開かれた和歌山」実現のため、これからも道路整備が必要です。

紀伊半島に位置し、東海道や山陽道といった国土の幹線軸から離れている和歌山県。

だからこそ開発の波にのみ込まれることなく、豊かな自然や歴史文化が残されてきたのも事実です。こうした資源を有効に活用して、21世紀に大きく飛躍発展するためには、近隣府県をはじめ全国各地との間で人やモノが行き来しやすいように、高速道路等による広域交流ネットワークを着実に整備していくことが不可欠だといえます。

国も地方も財政状況が極めて厳しいときですが、必要性の高い道路については、県自ら全力で取り組むとともに、国や関係機関に対して強く事業の促進を働きかけていきますので、みなさんのご理解・ご協力をよろしくお願いします。

京奈和自動車道 橋本道路
（橋本市～高野口町11.3km）

国道371号
（国道24号［橋本市市脇］～府県境6.5km）

国道480号（かつらぎ町萩原～府県境5.7km）

第二阪和国道
（国道26号和歌山北バイパス）
（和歌山市元寺町～大谷2.2km）
供用目標；平成14年度

近畿自動車道紀勢線 御坊～南部間（21.4km）
供用目標；平成15年内

那智勝浦道路
（新宮市～那智勝浦町8.9km）

県道泉佐野岩出線（国道24号［岩出町備前］～府県境6・7km）森バイパス供用（昨年10月）

問い合わせ　県庁道路建設課　☎073(441)3095

古紙配合率80%再生紙を使用しています。

県議会だより 12月定例会の概要

平成13年度県一般会計補正予算、県緊急雇用創出特別基金の設置、管理及び処分に関する条例などの案件を可決

県議会12月定例会は、12月３日から12月19日までの 17日間にわたって開催されました。

開会にあたり、井出議長から新宮様ご誕生のお祝いを申し上げました。

つづいて、木村知事は平成14年度予算編成方針について、県民の視点に立った行政の推進を目指すという観点から、費用対効果の測定等事業効果の把握に努めながら県政の喫緊の課題に的確に対応してまいりたいと基本的な考えを示し、森林・清流等の自然環境の回復・再生と新たな雇用創出のための総合的な政策である「緑の雇用事業」への取り組み、現下の厳しい経済状況を踏まえた産業政策の指針となるべき「経済活性化プログラム」の策定、近畿自動車道紀勢線の早期整備、下水道整備促進、牛海綿状脳症対策、橋本市の産業廃棄物問題等について述べました。

そして、雇用・中小企業対策、情報化対策、牛海綿状脳症対策、緊急テロ対策関連予算などを盛り込んだ約63億円の「平成13年度和歌山県一般会計補正予算」、「国からの交付金による雇用及び就業機会を確保するための和歌山県緊急雇用創出特別基金の設置、管理及び処分に関する条例」「政治倫理の確立のための和歌山県議会の議員の資産等の公開に関する条例の一部を改正する条例」などの条例案件、訴訟の提起や工事請負契約案件など23議案が提案され、いずれも原案どおり可決されました。

また、継続審査中の平成12年度和歌山県歳入歳出決算、平成12年度和歌山県公営企業決算は、いずれも認定されました。

請願については２件が採択され、２件が不採択となり、４件が継続審査、１件が取り下げとなりました。

このほか、「急激な景気悪化から中小企業経営を守るための効果的な事業実施を求める決議」、「近畿自動車道紀勢線の整備促進に関する意見書」、「雇用危機打開に向けた対応と雇用の確保・創出を求める意見書」、「医療制度改革に関する意見書」「骨髄バンクの利用にかかわる医療保険の適用を求める意見書」「食品衛生法の改正と充実強化を求める意見書」が可決され、関係機関に送付されました。

質疑及び一般質問には15人の議員が登壇し、県政各般にわたる諸問題について活発な論議が展開されました。

主な質問と、これに対する知事や関係当局の答弁要旨は次のとおりです。（要約抜すい）

失業雇用の問題

景気・雇用対策として、緊急雇用創出のための特別基金、42億５千万円を創設、平成16年度までに概ね４千人規模の雇用創出を図ることとし、全体計画を策定中である。さらに、緊急経済対策として、県内中小企業者の制度融資や離職者が創業するための金融支援措置、並びに県産品の活用などにより、県経済の活性化を図ってまいりたい。

伝統工芸士育成事業の強化

平成12年に海南地域の漆器産地の活性化計画を策定し、この計画に基づき漆器組合が行う事業の支援を行っている。今後も、漆器組合及び地元海南市と十分連携を取りながら、漆器産業が新しい時代へ脱皮を図れるような取り組みを、積極的に支援してまいりたい。

都市間交流がもたらす地域の活性化

都市で職を失った方や、大都市に活動拠点を持ちながら若いうちから中山間地域にも心の故郷のようなものを持っている方などを視野に入れながら、中山間地域へいろいろな才能のある人たち等を呼び込み、地方の人々と共に繁栄できる仕組みを考えていかなければならない。そうして、本県の特性を十分に生かした都市との交流を積極的に進めてまいりたい。

日高港の振興・ポートセールス

日高港の供用に向けて課題を解決するため、地元商工会議所を中心に設立された日高港振興協会においてポートセールスの取り組みが精力的に行われており、積極的に支援してまいりたい。

日高港の振興は、地元の熱意がかぎであると考えており、皆様方の絶大なご支援をお願いしたい。

市町村合併

市町村合併は大変重要な問題であり、県でも鋭意進めているところである。２００５年３月という法律の期限があり、厳しい状況も踏まえながら、本県でも合併重点支援地域の指定を行い、さらにそれについて、今後どういうふうな対応をとっていくか、真剣に取り組んでまいりたい。そして、住民の方の理解が一番大事であり、シンポジウム等で合併問題についての地元議会や住民の方の理解を高めるよう努めていく。

国保滞納者の保険証返還や納付相談

国保料（税）１年以上の滞納者については、負担の公平を図る観点から、平成12年度より原則として被保険者証の返還と、資格証明書の交付が行われることとなった。資格証明書の交付に先立っては、十分な納付相談の機会を確保するとともに、特別の事情の有無を把握して対応するよう、今後とも市町村を指導してまいりたい。

和歌山県立医科大学付属病院紀北分院の充実

県立医科大学では、平成12年度から検討委員会を設けて、診療体制や経営のあり方について鋭意検討を進めている。そういう中で、紀北分院があるべき姿としてどういう形がいいのか、地元の自治体との間の協力関係をどんな形で構築していき、地域の方々に一番喜ばれる診療体制とは、どのようなものかを今後も真剣に検討してまいりたい。

県立高校の学区制撤廃

従来設けていた９つの学区を、平成15年度入学者選抜から撤廃することになり、生徒は、それぞれの興味・関心、適性、進路希望などに応じて、学びたい学校を選び、より生き生きとした学校生活を送ることができるものと考えている。一方、中学生への進路指導は、高校の特色ある教育活動等を紹介した「ハイスクールガイド」の発行やホームページの開設など、さまざまな方法で情報を提供している。

狂牛病に伴う熊野牛等の消費拡大

本年度内に県内すべての牛に統一した「背番号制」を導入し、消費者に信頼される熊野牛等の生産体制を確立していくこととしている。さらに、「熊野牛ブランド化推進協議会」と連携を図りながら、熊野牛のよさをＰＲする看板の設置やキャンペーンにより、消費の拡大を進めていくとともに、開設ホームページも、より一層消費者に見ていただきやすい形に編集してまいりたい。

中国輸入農産物の残留農薬検査

検疫所では、農薬の残留基準が定められている農産物について、適宜、抜き取り検査を実施し、違反があれば廃棄等の処分が行われている。

県としても、県内で生産・流通している食品等を対象に残留農薬や添加物等の検査を県衛生公害研究センターにおいて実施しているが、今後は輸入食品の安全性に留意して、実施に努めてまいりたい。

被害予測に基づく東南海、南海地震対策

これまでも震災対策計画の策定や地震被害想定システムの整備、自主防災組織の育成強化策をはじめ、種々の地震防災対策を講じてきているが、今後、国の専門調査会における検討状況を踏まえながら、防災センターの整備や、市町村とともに住民に対する防災知識の普及啓発を進めるなど、地震防災対策の強化に一層努めてまいりたい。

高速道路の整備促進と道路特定財源の見直し問題

世の中が大きく変化している中、構造改革は必要である。

しかし、高速道路は、昔でいえば、鉄道の本線であり、国が責任を持って整備すべきである。そのための財源は何をおいても確保されなければならない。

県の経済状態が厳しいのは、高速道路がいまだに整備されていないことが大きな原因の一つであり、今後とも高速道路や府県間道路の整備に邁（まい）進していく。

今後の小児救急医療体制

小児救急医療体制の整備は、その圏域の小児人口、医療資源等に制約されることから、地域の実情に応じた体制が整備できるよう市町村や医師会などの関係機関と各保健所単位で協議しながら、小児救急医療支援事業等、国の制度活用を含めて検討を進めていくこととしている。少子化が一段と進む中で、重要な課題であり、15年度からの医療計画で位置づけをしてまいりたい。

高校新卒者の就職難

高校生の円滑な就職等の促進を図るため、県内の企業見学会を、3年生を対象として夏に実施したところだが、早い時期に就職に対する意識と意欲の向上を図るため、今回新たに、1、2年生を対象とした企業見学会を年明けにも実施する。国の労働局、教育委員会と連携をとりながら1人でも多く就職できるように努めてまいりたい。

交通安全対策

県内の交通事故は、昨年同期と比較すると、死者は減少しているが、発生件数と傷者は、平成４年から9年連続増加しており、大変厳しい情勢となっている。死亡事故の特徴をみると、飲酒運転の割合が高いこと等から、県警としては、県民の交通安全意識の高揚に努めるとともに、飲酒運転に対する重点的・集中的な取り締まりを実施することとしている。

また、平成14年に施行される道路交通法の一部を改正する法律では、酒酔い運転、無免許運転等の罰則が最大６倍に引き上げられることから、同法の厳正な運用にも努めてまいりたい。

このほか、次のような質問項目がありました。（抜すい）

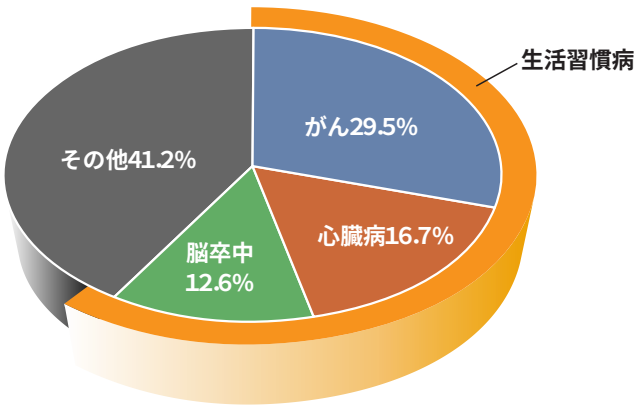
- コスモパーク加太の土地区画整理事業の凍結
- 生石高原ススキ原復元
- 京都議定書から読み解く21世紀の和歌山の挑戦
- 御坊第二火力発電所
- 紀の川工業用水の海南市への移管
- 男女共同参画推進条例
- 県民に信頼される警察行政の推進
- 下水道整備
- 学校給食での牛肉の使用状況と今後の取り組み
- 介護保険の問題点と課題
- 和歌山県ＩＴ戦略と新宮地域のケーブルテレビ
- 行政のスリム化と外郭団体の整理・統合
- 紅葉の山林づくり
- ＩＴ総合センター（仮称）
- 喫煙対策

元気わかやま！ つくろう 守ろう 自分の健康

私たちの大きな関心事のひとつに、「自分や家族の健康」があります。和歌山県での平均寿命は徐々に伸びていますが、残念ながら全国平均よりも低くなっています。死亡原因の約6割は、がん、心臓病、脳卒中で占められ（下図）、中でもがんは死亡原因の第１位で、特に肺がんが増え続けています。これらは、生活習慣が原因となっていることが多く、言い換えれば、生活習慣を改善することで健康状況は大きく向上します。

生活習慣病をどう防ぐか。その答えは毎日の生活でのちょっとした工夫にあります。

死亡原因:平成12年（和歌山県）



生活習慣病を予防する

健康的な生活習慣を身につけよう

栄養
腹八分目で
栄養バランスの
良い食事を

たばこ
様々な病気を
引き起こす

運動
自分に合わせて
楽しく体を動かそう

休養
十分な睡眠と趣味など
で気分転換を

飲酒
適量を守ろう
目安はビールなら中ビン１本、
日本酒なら一合、ウイスキーな
らダブル１杯まで

健康診断を受けよう

４０歳を過ぎたら自分の
健康状況をチェック!

たばこについて、どれだけ知っていますか？

喫煙は肺がんや心臓病をはじめとして、様々な病気との関係や妊娠・出産への悪影響があることが明らかになってきました。県ではたばこによる疾病・死亡をなくそうと、「未成年者や妊産婦の喫煙対策」「非喫煙者の保護」「たばこをやめたい人への禁煙支援」などについて具体的な方向性をまとめた「県たばこ対策指針」を昨年３月に策定しました。これを受けて県教育委員会では、未成年者の喫煙を防ぐため、４月から県内の公立学校を全面禁煙にすることを決定しました。また、県のホームページで禁煙外来をうけられる医療機関を紹介するなど、積極的に取り組んでいます。

禁煙外来実施医療機関のホームページ
http://www.wakayama.go.jp/prefg/050300/kinengairai.htm

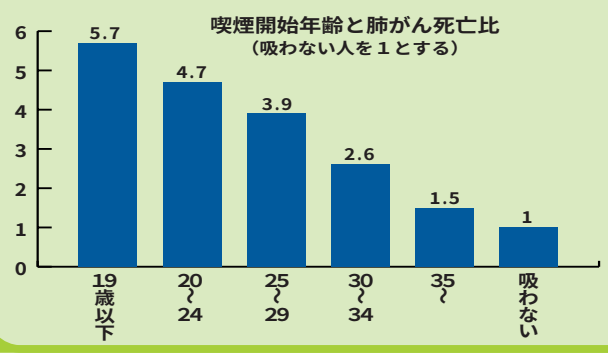
最前線インタビュー

今は禁煙のチャンス 方法があることを知って欲しいんです

日本赤十字社和歌山医療センター　呼吸器科・禁煙外来　医師　**池上達義**さん

肺がんや妊娠への影響・・・これらとたばこの関係はよく知られています。しかし、胃潰瘍（かいよう）や高血圧、歯周病、肌荒れ、脱毛など、身近な病気や症状の原因にもなっていることはあまり知られていません。

また、最近特に目立つのは未成年者の喫煙です。若い細胞はたばこの中の発がん物質にも敏感に反応します。肺がんについて言えば、20歳未満でたばこを吸い始めると、吸わない人の5.7倍も危険です。また、成人はニコチン依存症になるまで数年かかりますが、未成年者だとわずか3カ月ほどです。こうなるとやめるのはとても難しい。和歌山県教育委員会が公立学校の敷地内を禁煙にすると決めましたが、これは医学的にもとても大きな意味があるのです。



さらに、たばこを吸っていない人に対する害も深刻です。たばこの煙は先から立ち上る副流煙の方が、発がん物質やその他の有害物質が1.3～46倍も多く含まれていて、臭いや頭痛・目の痛み等だけではなく肺がんや虚血性心疾患、肺機能障害の危険性も高くなります。

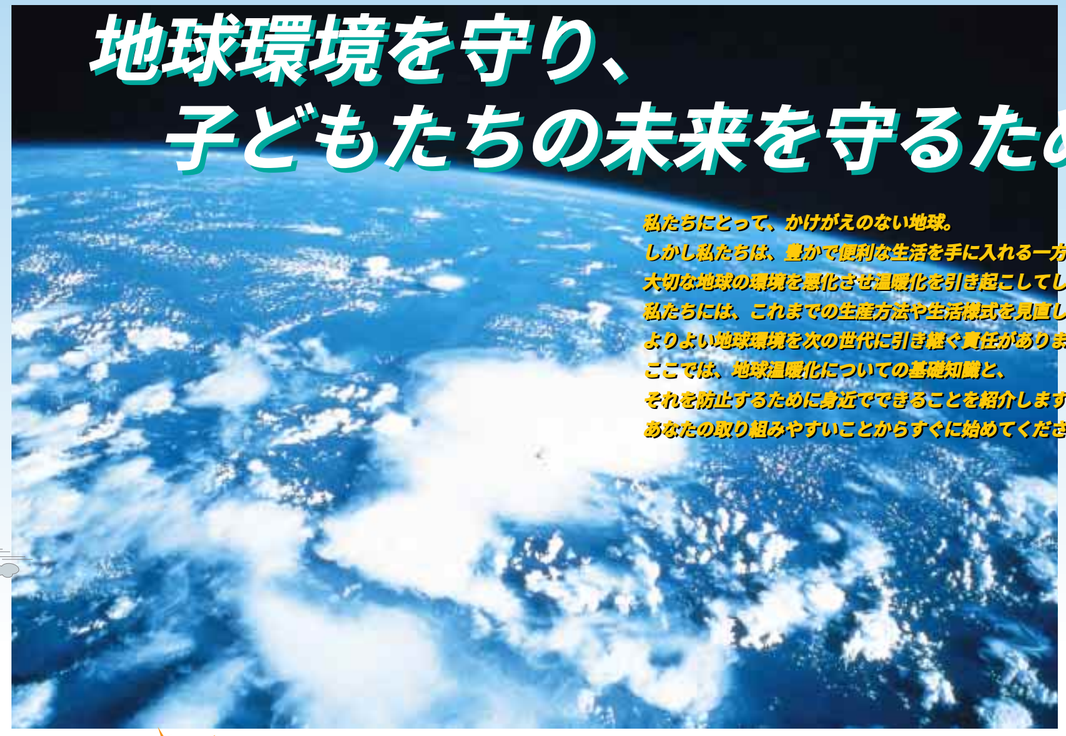
たばこをやめようと思っても、これまではなかなかやめられず、禁煙はとても苦しいものでした。ところが、最近はニコチンパッチなど有効な薬が登場し、禁煙の方法は一気に変わりました。さらに喫煙に代わる行動を心がけるなど、日常生活の工夫を加えることで禁煙成功率はぐっとアップしています。県内でも、いくつかの医療機関が「禁煙外来」を設けて禁煙を支援しています。最近は、吸える場所も制限されるなど、かえって禁煙のチャンスです。こういうことをきっかけに、ぜひ禁煙に挑戦して欲しいですね。健康のためだけでなく、喫煙場所を探したり、火の元の始末などを気にしたりしなくて良いので、精神的にもとても楽になりますよ。実際にやめた人から、自分に自信が持て人生観が変わったという声もたくさんいただいています。

生活習慣病の多くは、日常の生活習慣を改善することで予防できます。これまで何気なく続けてきた生活習慣を見直してみましょう。そして、ちょっとした工夫、例えば、まずはよく噛むことを心がけたり、通勤や買い物で歩く距離をのばしてみるなど、日常生活の簡単なことから一つずつ始めてみてください。自分の健康をつくり、守っていく主役は、あなたなのです。

問い合わせ
県庁健康対策課
☎073（441）2656

“今”やらなきゃ!!

地球環境を守り、子どもたちの未来を守るために



私たちにとって、かけがえのない地球。
しかし私たちは、豊かで便利な生活を手に入れる一方で、
大切な地球の環境を悪化させ温暖化を引き起こしてしまいました。
私たちには、これまでの生産方法や生活様式を見直し、
よりよい地球環境を次の世代に引き継ぐ責任があります。
ここでは、地球温暖化についての基礎知識と、
それを防止するために身近でできることを紹介します。
あなたの取り組みやすいことからすぐに始めてください。

地球温暖化はこうして起こる

地球の気温が比較的安定しているのは、大気中に含まれる温室効果ガス※が、昼間温められた地面から出る熱(赤外線)の一部を吸収して、夜間、急激に気温が下がるのを防いでいるからです。地球温暖化は、この温室効果ガスの濃度が高くなって、宇宙に逃げる熱が少なくなることが原因で起こります。

地球の平均気温は、この100年の間に0.4～0.8℃上昇しました。特に1995年以降は高温傾向が目立っていて、このまま進むと21世紀の終わりには最大で5.8℃上昇すると予測されています。

※温室効果ガス＝二酸化炭素(CO_2)、メタン、フロン類など

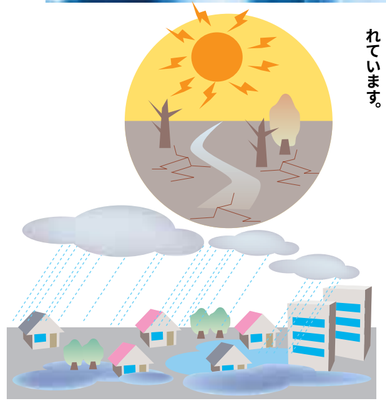
温暖化が進むと、どうなっちゃうの?

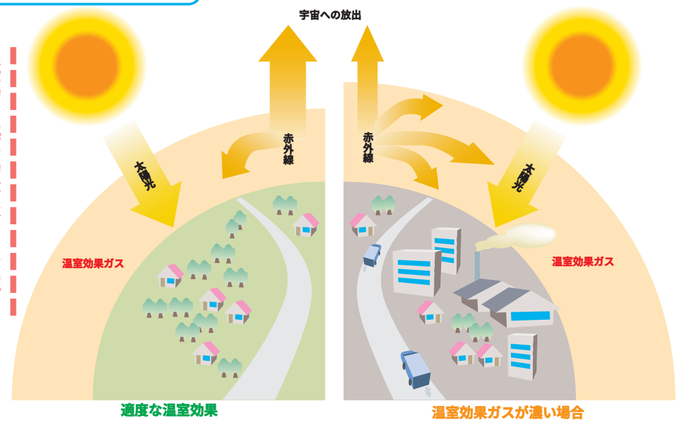
海面が上昇する

南極や北極の氷河が溶けたり海水が熱で膨張することによって海の水位が高くなります。21世紀の終わりには最大で88cm上昇すると予測され、砂浜や沿岸地域が水没したり高潮が起こりやすくなります。

自然災害が増加する

台風や集中豪雨、洪水、干ばつ等が発生しやすくなり、またその被害の程度も今より大きくなると予測されています。





農作物や海産物が変わる、減る

気候の温暖化によって、例えば、コメを日本人になじみのない熱帯域の品種に変えざるを得なかったり、病害虫の被害が増えて収穫が減る可能性があります。また、自然災害の増加によって農業や水産業に悪影響が出て、多くの国で食糧不足となる恐れがあります。

これまでにない病気等が発生する

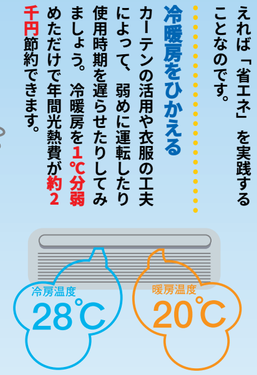
マラリアなどの熱帯性の感染症が日本でも流行したり、セアカゴケグモ(毒グモ)などの害虫の帰化や生息地域の北上が進みます。

減らそう二酸化炭素(CO_2)。実践は「省エネ」で!

温室効果ガスの中で地球温暖化に最も大きく関わっているのがCO_2です。CO_2は、電気等のエネルギーを得るため石油やガス等を燃やすことにより大量に排出されます。つまり私たちが地球温暖化防止に取り組むということは、言い換えれば「省エネ」を実践することなのです。

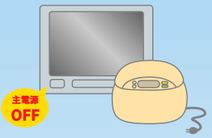
冷暖房をひかえる

カーテンの活用や衣服の工夫によって、弱めに運転したり使用時期を遅らせたりしてみましょう。冷暖房を1℃分弱めただけで年間光熱費が約2千円節約できます。



家電製品の主電源を切る

外出時のテレビやパソコン、春・秋季のエアコン等の主電源を切るようにしましょう。そうした待機電力を90%減らすことができれば年間約6千円の電気代節約になります。



車を使わない

通勤や買い物の際、鉄道やバス、自転車を利用しましょう。健康増進にもつながるし、週2日往復8km、車の運転をひかえれば年間約8千円のガソリン代が節約できます。

車のアイドリングをストップする

駐車や長時間停車するときは、できるだけエンジンを切りましょう。温暖化防止と同時に大気汚染防止にもなります。毎日5分間アイドリングをストップすれば年間約2千円のガソリン代節約となります。

家族が同じ部屋ですごす

家族が別々の部屋ですごすと、暖房や照明も余計に必要になります。同じ部屋ですごして暖房と照明を2割減らせば、年間光熱費が約1万1千円節約できます。

シャワーはこまめに止める

からだを洗っている間はシャワーを止めましょう。30分で浴槽がいっぱいになる程、お湯が出ています。シャワーを1日1分間、家族全員で心がければ年間光熱費が約4千円節約できます。

省エネ型の製品・器具を選ぶ

家電では省エネ型のエアコンや冷蔵庫、車なら小型車かハイブリッドカーを購入する、あるいは、家を建てたり改築する際は断熱材やペアガラス、太陽光発電パネルを採用するなど、省エネ型の製品・器具を使うだけで、家庭からのCO_2排出量を38～59%減らすことができます。

※節減効果は環境省の試算による

県では、「県地球温暖化防止実行計画」を策定し、休憩時間中の消灯や冷暖房の弱運転など電気・燃料をはじめ、水道やコピー用紙等についてもそれぞれ使用量の削減目標値を掲げて、温室効果ガスの排出量削減に取り組んでいます。また、エコマーク商品等の環境保全型製品の率先購入(グリーン購入)については、これまでの取り組みをさらに強化するため、今年度中に「調達方針」を策定し、来年度から実行することとしています。

地球環境を守ることは、私たち人類はもとより生き物すべてにとって、まさに差し迫った課題です。県や市町村、事業所、そして県民のみなさんの一致協力した取り組みこそが、今“必要なのです。

問い合わせ
県庁環境生活総務課 ☎073(441)2674

ご存知ですか？ 環境ラベル

エコマークをはじめ、いろいろな環境ラベルがあります。環境ラベルの付いた商品を選ぶことは、だれもができる環境への心づかいです。小さなことの積み重ねが地球規模の成果につながります。

エコマーク
環境にやさしいと認定された商品についてるマークです。
水をきれいにするための商品もあれば、省エネルギーに配慮したもの、古紙やペットボトルを再生利用したものなど、平成13年9月末現在で、約68種類4,600の商品が登録されています。

低排出ガス車認定マーク
自動車の排出ガスの低減レベルを、超、優、良の3段階で示しています。

国際エネルギースターロゴ
待機時の消費電力が少ないオフィス機器に付いています。

省エネ性マーク
省エネ型の家電製品(エアコン、蛍光灯器具、テレビ、冷蔵庫等)に付いています。

再生紙使用マーク
数字は古紙配合率(%)を示しています。

間伐材マーク
間伐材を利用してつくられた製品に付いています。

知事ざっくばらん

「ほんまもん」の池脇千鶴さんが県庁に!

12月26日　NHK朝の連続テレビ小説「ほんまもん」で、ヒロイン山中木葉を演じる女優の池脇千鶴さんが、熊野地方での撮影の合間をぬって県庁へ木村知事を訪ねました。

「ロケでたいへんなのに、来てくれてありがとう。ドラマはとても評判がいいですね。」と知事が笑顔で迎えると、少し緊張気味だった池脇さんも表情が和らいで「ありがとうございます。」

知事が新聞をひろげながら「県が出した新聞広告のタイトルも、ドラマにあやかって『ほんまもん和歌山』にしたんですよ。インターネットで和歌山の特産品を販売する『ふるさと和歌山わいわい市場』の宣伝をしたらすごい反響で、今日までにインターネットで4万件のアクセスがあったんです。本当は広告に池脇さんの顔を出したかったんだけどね。」と言うと、広告の写真を見ながら池脇さんは「ドラマでも熊野の自然の素晴らしさが伝わったと思います。」と話しました。

さらに知事が「ドラマの木葉さんの恋人のように、これからは自然の中で仕事をしたいという都会の人に和歌山へ来てもらって山を守る仕事をしてもらうことを、もっと進めたいと考えているんです。」と『緑の雇用事業』にまで話を踏み込むと、池脇さんは「都会で暮らす人にとっても山は大事。山が荒れていては水もきれいにならないし、美味しい魚も食べられませんね。」と応じました。

最後に、「このあとすぐ、熊野に向かいます」と言う池脇さんに、知事は「熊野のおいしいものをいっぱい食べて、ロケがんばってください。和歌山の人はみんな応援しています。」と激励しました。

同和連載
人権・同和問題学習教材用ドラマ
「おはようの声が響く街に！」
（VHSビデオ）が完成しました
貸出無料！
～おはようと元気な声が響き明るい笑顔が街にあふれる～
差別を受けながらも希望を見いだし、力強く生きる家族。一方、差別はいけないことと知りながら世間体にこだわる両親の心を正していく高校生。それぞれの家族の葛藤を描き、また高齢化社会のなか高齢者と共に歩むことの大切さを訴えることで、人権尊重の社会をめざす感動のドラマです。(35分)
問い合わせ
県同和委員会事務局
☎073（441）3905

おしらせ

時…期日・時間　場…場所・会場　定…定員　対…対象・資格　費…費用
申…申込・応募方法　問…お問い合せ　抽…希望者多数の場合抽選

県庁・県教育委員会へのお問い合せ
〒640-8585（県庁専用郵便番号、住所記入不要）○○○課あて
☎073（432）4111

「県民の友」を掲載している和歌山県のインターネットホームページは
http://www.wakayama.go.jp/

募集

非常勤講師等希望者登録

教員の産休・育休等に伴う補充者や、教科の非常勤講師及び緊急雇用に係る生活相談員等の希望者を登録します

申 3月16日までに履歴書（希望校種、教科名、所有免許状を明記）を県教育委員会教職員課

問 申込先

県営住宅入居者

団地名		戸数
① みゆきづじ（新築）	橋本市	6
栄谷		4
西脇グリーン		4
三葛		3
東松江	和歌山市	1
楠見		1
② ニューかわながの		1
宮前駅前		1
紀伊		1
小畑	野上町	1
海南駅前	海南市	1
鴨沼	岩出町	1

申込用紙配布 ①2月18日～3月11日（土・日・祝日を除く）に各振興局建設部（海草振興局を除く）、橋本市役所、伊都郡内各町村役場、県庁住宅課、県住宅供給公社 ②3月1～20日（土・日・祝日を除く）に各振興局建設部（海草振興局を除く）、和歌山市役所、海南市役所、海草郡内各町役場

申 ①3月12、13日に伊都振興局建設部建築課（橋本市）へ持参 ②3月1～20日に県住宅供給公社〒640―8566和歌山市西汀丁26へ郵送

問 ①伊都振興局建設部建築課☎0736（33）4922 ②県住宅供給公社☎073（425）6888

宅地分譲

岩出紀泉台 17区画
平均面積223㎡
平均価格1569・2万円

貴志川長山団地 3区画
平均面積258㎡
平均価格1608・3万円

新宮蜂伏団地 72区画
平均面積219㎡
平均価格1444・4万円

申 県土地開発公社管理課

問 申込先☎073（448）1833

国際理解講座

家庭料理作りと家庭生活Q&A ①アメリカ講座 ②フランス講座 ③メキシコ講座

時 ①3月6日 ②3月14日 ③3月19日 各13時30分～

場 粉河町公民館

定 各講座20人程度 **抽**

費 1講座千円（賛助会員500円）

申 ハガキ又はFAXに、参加希望講座（複数可）、氏名、住所、電話番号、家庭生活に関する質問を記入し、2月20日までに県国際交流協会〒640―8319和歌山市手平2―1―2和歌山ビッグ愛8階、FAX073（435）5243

問 申込先☎073（435）5240

ゆっくり・美浜（無料）

ラジオを持参し、講師の話を聞きながら、煙樹ヶ浜周辺を歩く

時 3月3日 13時 紀州鉄道西御坊駅（御坊市）集合

定 200人（先着順）

申 ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、参加人数を記入し、2月20日までに和歌山放送「ゆっくらり・美浜」係〒640―8677和歌山市湊本町3―3

問 申込先☎073（428）1431、県庁環境生活総務課

おもしろルアークラフト

日用品を利用したルアーを作って釣りをします

時 3月2～3日（1泊2日）

場 紀北青少年の家（かつらぎ町）

対 小学4年～高校生 40人

費 3、100円～3、670円

申 電話又はFAX、ハガキに住所、氏名、年齢、学年、電話番号、保護者名を記入し、2月16日までに紀北青少年の家☎0736（22）5530、FAX0736（22）5531、〒649―7112かつらぎ町中飯降1317―3

問 申込先

自然観察会「恐竜をさがせ」

時 ①3月3日 ②3月17日

集合場所 たちばな養護学校（広川町）

対 小学1年生以上 各80人
※小学生は保護者同伴

申 往復ハガキで、参加希望日（①又は②）、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、2月23日までに県立自然博物館「恐竜をさがせ」係〒642―0001海南市船尾370―1※中学生だけの参加は保護者氏名押印のうえ申し込んでください

問 申込先☎073（483）1777

紀の国長寿大学

時 4月から1年間、月2回程度

場 ①和歌山市 ②田辺市

対 県内在住の60歳以上（平成15年3月31日現在） 各150人

費 2、000円

申 ハガキに受講希望場所（①又は②）、住所、氏名、生年月日、性別、電話番号を記入し、3月5日までに①(財)県いきいき長寿社会センター〒640―8319和歌山市手平2―1―2和歌山ビッグ愛7階 ②田辺市やすらぎ対策課〒646―0031田辺市湊1619―8

問 申込先①☎073（435）5214 ②☎0739（26）4902

商品知識講座（無料）

テーマ「漢方薬の商品知識～漢方薬の正しい使い方」

時 2月21日 13時30分～

場 有田振興局健康福祉部（湯浅町）

定 50人（先着順）

申 電話で県消費生活センター☎073（433）1551

問 申込先

わかやまくらしのモニター

対 県内在住で消費者問題や物価問題について関心のある20歳以上の人（公務員を除く）

定 100人（選考）

任期 4月1日から1年間

申 ハガキに住所、氏名、年齢、職業、電話番号、応募理由を記入し、2月25日までに県庁県民生活課「わかやまくらしのモニター」係

問 申込先

病気の子どもを地域で支えるシンポジウム

テーマ 病気の子どもが地域で安心して暮らせるように

講演「種まく子どもたちのそばで」佐藤律子氏

時 3月10日 13時～

場 シティプラザホテル（田辺市）

申 2月25日までに、電話又はFAXで県子ども保健福祉相談センター☎073（445）0520、FAX073（445）0603
※一時保育あり

問 申込先

ねこの適正飼養講習会

時 2月21日 13時30分～

場 西牟婁総合庁舎（田辺市）

定 100人（先着順）

問 県庁生活衛生課、西牟婁振興局健康福祉部衛生環境課☎0739（22）1200

犬のしつけ方教室

時 講義＝2月27日、実技＝3月11日※実技のみの受講不可

場 県動物愛護センター（野上町）

対 県内在住で犬の制御が行える成人（家族の同伴可）

定 20組（先着順）

申 2月13～27日に県動物愛護センター☎073（489）6500

問 申込先

初級スポーツ教室

時 4月7日～6月22日

場 県体力開発センター（和歌山市）

申【幼児・児童】往復ハガキに希望教室名、住所、氏名、年齢（生年月日）、新学年、保護者名、電話番号を記入し、県体力開発センター「初級スポーツ教室」係〒640―8392和歌山市中之島2252、【成人】3月3日9時から会場受付（先着順）

問 会場☎073（431）7173

対象	種別	教室名	曜日	定員
幼児・児童	水泳	3歳児と親	火	20
		4～6歳児	月	各30
	体操	小1～6年生	月	
		1～3歳児と親	金	
	水泳	4～6歳児	木	各50
		小1～2年生	土	
		小3～6年生	日	
成人女性	体操	レディースアスレティック	月・火	各30
		レディースシルバーリズムダンス	木・金	
		レディースシルバー	月	
		レディースウェイト	金	
	水泳	レディーススイミング	月	50
成人男性	体操	メンズシルバーメンズアスレティック	木	25
		アスレティックナイト	金	20
成人男女	体操	アスレティック&スイム	火	各30
		アクアエクササイズ	木	
	水泳	ナイトスイミング	月	
			土	50

ごあんない

わかやまこころのフェスティバル2002

コンサート（歌手・木村弓氏）、精神保健福祉ボランティア講演会（桃山学院大学教授・石田易司氏）、アロマテラピー講座など

時 3月3日 10～16時

場 貴志川町生涯学習センター

費 無料（整理券必要）

問 県精神保健福祉センター☎073（435）5194

宝くじ文化公演「グッチ裕三ファミリーコンサート」

時 3月9日 14時～、17時30分～

場 貴志川町生涯学習センター

費 大人2、000円、高校生以下1、000円

チケット前売 貴志川町教育委員会生涯学習課

問 貴志川町教育委員会生涯学習課☎0736（64）2273、県庁文化国際課

骨髄バンクドナー登録会

時・場 ①2月24日＝湯浅保健所 ②3月10日＝県立橋本体育館（橋本市社会福祉大会会場） 各10～14時

対 20～50歳までの健康な人

申 ①2月22日までに有田振興局健康福祉部総務課☎0737（64）1291 ②3月8日までに伊都振興局健康福祉部総務課☎0736（42）3210

問 各申込先

雇用支援制度説明会

内容 雇用支援制度、助成金制度等について

時・場 2月22日＝紀州有田商工会議所（有田市）、2月26日＝新宮商工会議所（新宮市）、2月27日＝田辺商工会議所（田辺市） 各13時30分～

対 中小企業事業主

定 各100人程度

申・問 県庁雇用推進室

試験

県立陵雲高校（通信制課程）

①**普通科**＝高校卒業資格取得コース ②**個人生**（普通科の一部科目を履修） ③**食物**（調理実習） ④**書道** ②～④は生涯学習コース

定 ①②制限なし ③20人 ④30人（先着順）

申 事前面接①②2月14日～3月18日、出願受付①～④3月1～3月30日

問 陵雲高校☎073（422）8402

融資など

創造技術研究開発費補助金

対 自ら研究開発を行う県内の中小企業者等

対象経費 試作品製作等に係る研究開発費

補助率 対象経費の3分の2以内

補助金額 1件あたり500万円以内

申 2月18日までに県庁IT・新産業推進課

問 県庁IT・新産業推進課

県の組織や外郭団体の今後のあり方などについてご意見を募集します。

県では、行政組織等検討懇話会を設置し、振興局、試験研究機関や外郭団体の見直しを進めています。
懇話会では見直しに当たっての考え方を「中間とりまとめ」として公表しました。皆さんのご意見を今後の検討に反映させていきたいと考えています。たくさんのご意見をお待ちしています。

申 ２月28日までに県庁人事課FAX073（422）9312、Eメールjinjika@office.wakayama.go.jp

※お寄せいただいたご意見に対して県から回答は行いませんので、あらかじめご了承ください。

※「中間とりまとめ」は、県庁人事課又は各振興局県民行政部総務課で配布。郵送希望者は人事課までご連絡ください。また、県のホームページにも掲載しています。

問 県庁人事課

こどもふるさと探険隊

バスでふるさとの歴史と伝統文化を体験します

時 3月28日　9時～

コース 県民文化会館→根来寺・岩出町民俗資料館→植物公園緑花センター（ガーデニング体験）→紀州漆器伝統産業会館（蒔（まき）絵体験）

対 県内の小学生とその保護者（原則2人一組）40組　抽

費 一組4,500円（体験料含む）

申 ハガキに2人の住所、氏名、学年又は年齢、電話番号を記入し、2月21日までに県庁広報室

問 県庁広報室

県男女共生社会推進センター りぃぶる

りぃぶる出前講座「笑顔、いつも心に」

講師 桂文喬（落語家）
時 2月17日　13時30分～
場 野上町中央公民館
定 100人（先着順）
費 無料
申 2月14日までにりぃぶる
※一時保育は2月8日まで

ビューティフル・セミナー～あなたのキレイをアピール!～

身だしなみや化粧について
時 2月19日　13時30分～
場 りぃぶる
定 女性30人（先着順）
申 2月15日までにりぃぶる
※一時保育希望は2月8日まで

女性学セミナー～あなたに元気と勇気を～

女性に関わる法律、家族・夫婦の関係について
講師 朴木佳緒留 他
時 3月2、5、11日
場 りぃぶる
定 30人（先着順）
申 2月28日までにりぃぶる
※一時保育希望は2月22日まで

申込方法・問　電話又はＦＡＸ、Ｅメールに住所、氏名、年齢、電話番号、希望講座名を記入し、りぃぶる〒640―8319和歌山市手平2―1―2和歌山ビッグ愛9階
☎ 073（435）5245　FAX 073（435）5247
Eメール e0315012@office.wakayama.go.jp

県職員（一般、警察、教育）の給与等の現状

問い合わせ　県庁人事課

① 人件費の状況（普通会計決算）

（単位：千円）

区分	住民基本台帳人口 平成13年3月31日現在	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B／A	（参考）11年度の人件費率
12年度	1,087,614人	584,314,551	788,177	184,024,650	31.5%	30.0%

（注）人件費は、一般職の職員の給与、退職手当、共済費のほか、特別職の職員の給与及び報酬等の普通会計に属する部分について集計したものです。

② 職員給与費の状況（普通会計予算）

（単位：千円）

区分	職員数 A	給与費 給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	1人当たり給与費B/A
13年度	18,363人	85,921,116	16,303,943	38,451,574	140,676,633	7,661

（注）職員数及び給与費は、平成13年度当初予算に計上されたもののうち、一般職の職員の普通会計に属する部分について集計したものです。

③ 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況（平成13年4月1日現在）

区分	和歌山県 平均給料月額（円）	平均年齢（歳）	国 平均給料月額（円）	平均年齢（歳）
一般行政職	361,463	41.8	329,470	40.2
警察職	380,578	42.3	348,528	41.6
高等学校教育職	421,930	44.6	405,944	42.0
小中学校教育職	422,536	44.3	380,374	40.0
技能労務職	354,302	47.5	290,508	48.7

※平成13年度は、厳しい財政状況を踏まえ経験年数25年以上の職員を中心に給料の2%を減額しています。

④ 職員の初任給の状況（平成13年4月1日現在）

（単位：円）

区分		和歌山県 決定初任給	採用2年後	国 初任給		採用2年後
一般行政職	Ⅰ種（大卒程度）	181,400	195,000	Ⅰ種	184,200	203,800
				Ⅱ種	174,400	188,900
	Ⅱ種（短卒程度）	151,800	174,400		151,800	163,800
	Ⅲ種（高卒程度）	141,900	157,700		141,900	151,800
警察職	大学卒	199,900	215,100		202,600	218,100
	高校卒	160,200	181,300		160,200	174,100
高等学校教育職	大学卒	202,500	217,900		195,300	210,100
小中学校教育職	大学卒	202,500	217,900		195,300	210,100

⑤ 職員の経験年数別、学歴別平均給料月額の状況

（平成13年4月1日現在）（単位：円）

区分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	287,820	338,942	396,617
	高校卒	243,524	284,260	336,714
警察職	大学卒	309,209	357,071	407,728
	高校卒	269,219	315,585	359,364
高等学校教育職	大学卒	330,317	384,712	422,355
小中学校教育職	大学卒	332,934	388,323	419,944
技能労務職	高校卒	205,575	255,650	302,354

⑥ 一般行政職の級別職員数の状況

（平成13年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数（人）	構成比（%）	参考 1年前	5年前
11級	部長	31	0.7	0.6	0.5
10級	次長・審議監	31	0.7	0.7	0.7
9級	参事・課長	122	2.7	2.9	2.4
8級	課長・副課長・課長補佐	1,152	25.4	25.6	22.4
7級	班長・主任	1,001	22.1	19.8	19.0
6級	主査	537	11.8	10.8	11.1
5級	主査・副主査	256	5.6	8.0	5.5
4級	副主査・主事・技師	762	16.8	15.8	22.3
3級	主事・技師	370	8.2	9.2	5.8
2級	主事・技師	221	4.9	5.5	7.8
1級	主事・技師	51	1.1	1.1	2.5
計		4,534	100.0	100.0	100.0

⑦ 職員手当の状況

（1）期末・勤勉手当
民間のボーナスに相当するもので、国と同じ支給割合です。

区分	6月期	12月期	3月期	計
期末手当	1.45月分	1.55月分	0.55月分	3.55月分
勤勉手当	0.60月分	0.55月分	－	1.15月分
職制上の段階、職務の級等による加算措置				有

（2）退職手当
退職時の給料月額に勤続年数に応じた支給率を乗じて支給されています。

区分		和歌山県 自己都合（月分）	勧奨・定年（月分）	国
支給率	勤続20年	21.0	28.875	同じ
	勤続25年	33.75	44.55	
	勤続35年	47.5	62.7	
	最高支給限度額	60.0	62.7	
その他加算措置		定年前早期退職特例措置（2～30%加算）※		定年前早期退職特例措置（2～20%加算）
退職時特別昇給		1～2号給		1号俸
1人当たり平均		2,364千円	31,375千円	－

※平成13年から職員の退職の勧奨を一層促進し、職員構成の平準化、財政負担の軽減を図るため独自の加算措置を設けました。

（3）調整手当（平成13年4月1日現在）
民間賃金、生計費等が高い地域に勤務する職員や採用困難な医師・歯科医師に対して支給される手当です。

支給対象地域	甲地 東京都特別区	大阪市	乙地 和歌山市	その他 和歌山市以外の県内	医師・歯科医師
支給率（%）	12	10	3	1.5	10
支給対象職員数（人）	71	58	8,968	9,680	28
国の制度（支給率）（%）	12	10	3	－	10
支給対象職員1人当たり平均支給年額（12年度決算）（円）	115,256円				

（4）特殊勤務手当（平成12年度の状況）
著しく危険、不快、不健康又は困難な勤務等に従事する職員に対して支給される手当です。

区分		全職種
職員全体に占める手当支給職員の割合		43.2%
支給対象職員1人当たり平均支給年額		128,325円
手当の種類（手当数）		58
代表的な手当の名称	支給額の多い手当	へき地手当、教員特殊業務手当、病院看護業務等手当、刑事手当、教員連絡業務手当
	多くの職員に支給されている手当	教員特殊業務手当、教育業務連絡指導手当、夜間特殊業務手当、病院看護業務等手当、へき地手当

※平成12年度から、手当の廃止、支給条件の限定などの大幅見直しを行っています。

（5）時間外勤務手当

平成11年度	支給総額	3,750,190千円
	職員1人当たり平均支給年額	529千円
平成12年度	支給総額	3,317,813千円
	職員1人当たり平均支給年額	471千円

（6）扶養手当
民間の家族手当に相当するもので、国と同じ制度です。

区分	配偶者	配偶者以外の扶養親族2人まで	配偶者がいない職員の扶養親族のうち1人	その他の扶養親族	満16歳から満22歳までの子
支給額	16,000円	6,000円	11,000円	3,000円	5,000円加算

（7）住居手当

支給要件	和歌山県	国
住居を借り受け月額12,000円を超える家賃を支払っている職員（借家） 自宅を所有している職員（自宅）	借家　最高 27,000円 自宅　4,600円	借家　最高27,000円 自宅　2,500円 5年経過後　1,000円

（8）通勤手当

支給要件	和歌山県	国
通勤距離が片道2km以上で、交通機関を利用し或いは交通用具を使用して通勤している職員	交通機関　全額支給限度額53,000円 最高支給限度額　無 （53,000円との差額1/2加算）	交通機関　全額支給限度額45,000円 最高支給限度額50,000円
	交通用具（二輪）限度額20,900円 （四輪）限度額44,300円	交通用具（二輪）限度額20,900円 （四輪）限度額20,900円

⑧ 特別職の報酬等の状況

（平成13年4月1日現在）

区分	報酬等（円）	区分	報酬等（円）
知事	1,251,300※	議長	1,010,000
副知事	979,700※	副議長	860,000
出納長	834,200※	議員	820,000
期末手当	6月期1.45月分　12月期1.55月分　3月期0.55月分　計3.55月分		

※厳しい財政状況を踏まえ、平成13年度は知事・副知事・出納長の給料を3%減額しています。

⑨ 部門別職員数の状況

（各年4月1日現在）

区分 部門		職員数 平成12年	平成13年	増減数	増減理由等
一般行政部門	議会	39	39	0	(1)主な増員理由
	総務企画	807	812	5	・ＩＴ戦略、情報化推進体制の強化
	税務	168	166	△ 2	・政策立案・政策評価業務の増
	民生	401	399	△ 2	・廃棄物対策体制の強化
	衛生	489	472	△ 17	・観光振興体制の強化
	労働	81	79	△ 2	(2)主な減員理由
	農林水産	1,051	1,053	2	・庶務集中化に伴う内部管理業務の減
	商工	207	203	△ 4	
	土木	963	958	△ 5	・市町村健診受託業務の減
	小計	4,206	4,181	△ 25	
特別行政部門	教育	11,038	10,915	△123	児童生徒数減少による教職員の減員等
	警察	2,333	2,313	△ 20	早期退職者の増
	小計	13,371	13,228	△143	
普通会計計		17,577	17,409	△168	
公営企業等会計部門	病院	1,233	1,269	36	欠員補充等
	その他	133	130	△ 3	企業局事業完了に伴う減
	小計	1,366	1,399	33	
合計		18,943	18,808	△135	

（注）職員数は一般職に属する職員であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時職員を除いている。

⑩ 定員管理計画の数値目標等

(1) 実施期間　平成11年度から平成15年度まで
(2) 定員管理目標
ア　知事部局（県立医科大学を除く）　約100人削減
イ　教育委員会（教職員）　約500人削減
　　教職員以外の職員　抑制に努力
ウ　企業局、各種委員会、警察本部（警察官以外）　抑制に努力
(3) 定員管理手法
事務事業の整理合理化や行政事務の簡素化、事務改善等を積極的に推進するなど、行政サービスを低下させずに事務の効率化を図りながら、職員の削減を行う。
(4) 進捗状況

（数字は条例定数、単位：人）

	計画時	平成11年度まで	平成12年度	平成13~15年度	数値目標
知事部局	4,364	4,364	4,334		4,264
削減数		0	△30	△70	△100
教育委員会	11,335	11,287	11,175		10,835
削減数		△48	△112	△340	△500

今、和歌山県では、財政再建が大きな課題になっており、次の世代に過大な負担を残すことのないよう、徹底した行財政改革に取り組んでいます。その一環として、平成13年度は、職員（県職員、教職員、警察職員）の給料の一部をカットしました。平成14年度においても給料の一部をカットする予定です。今後とも、県は、すべての分野に聖域を設けず歳出の見直しに努めていきますので、県民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

催し

県植物公園緑花センター ☎0736（62）4029

水彩画教室作品展	2月9日～3月3日
やさしいバラの育て方※	2月24日
庭木の健康管理※	3月3日
洋ランの育て方※	3月9日
春ラン展	3月9～10日
楽しい盆栽の作り方※	3月17日

※は事前申込必要

お気軽に

交通事故相談 ☎073（441）2359

【常設相談】月～金曜日（東牟婁振興局☎0735（22）8551は水曜日を除く）
場所 県庁交通事故相談所、東牟婁振興局
【弁護士による相談】●県庁交通事故相談所 2月18日、3月4日 **受付** 13～14時 ●東牟婁振興局 2月22日、3月8日 **受付** 正午まで（電話予約必要）
【巡回相談】●伊都振興局 2月27日 ●西牟婁振興局 3月13日 **受付** 11～15時

県民相談 ☎073（441）2356

【常設相談】月～金曜日 **場所** 県庁県民相談室
【弁護士による相談】①2月22日 ②3月8日
場所 県庁県民相談室 **電話予約受付** ①2月12日～ ②2月25日～（各先着20人）
【移動相談】①2月21日金屋町・文化保健センター ②2月25日古座町・町民文化センター ③3月12日橋本市・原田区民会館 **電話予約** ①有田振興局☎0737（64）1255 ②東牟婁振興局☎0735（21）9605 ③伊都振興局☎0736（33）4900へ（各先着10人）

高齢者相談 ☎073（435）5212

【常設相談】月～金曜日
【専門相談】医療、リハビリ、保険・年金、税金、栄養、住宅、法律、健康 ※日時はお問い合せください。
【弁護士による相談】3月15日（電話予約必要）
場所 県高齢者総合相談センター（和歌山ビッグ愛7階）

確定申告は自分で書いて、お早めに！

平成13年分の所得税・贈与税、県・市町村民税、個人事業税の申告期限は3月15日までです。所得税の確定申告をすれば、県・市町村民税、個人事業税の申告は不要です。また、個人事業者の消費税・地方消費税の確定申告書提出は4月1日までです。

各税務署では、地区申告相談所を開設しています。

問 各税務署、各振興局県民行政部税務課（海草は税務部）、各市町村役場税務担当課

自動車の登録手続はお早めに！

自動車税は、4月1日現在の自動車の所有者（使用者）に課税される税金です。3月までに転売や下取りに出された場合でも陸運支局で手続をしないといつまでも課税されます。

また、3月は自動車登録関係の申請件数が最も多い月です。特に月末になると窓口が非常に混雑します。名義変更や廃車の手続は、できるだけお早めに和歌山陸運支局登録部門（和歌山市）☎073（422）2154へ

あとがき

今月の健康特集はいかがでしたか？私は、タバコの話が衝撃的でした。どちらかと言えば、タバコを吸ってる時より、禁煙している今の方がドキッ！です。なかなか、そう簡単には止められないんですよね。気持ちは十分わかりますが、これを契機に一度挑戦してみませんか？禁煙なんて意外と簡単ですよ。何回でもできるんですから。まずは、そんな気持ちで始めてみるのもいいかもしれません。現在、3度目の正直で、禁煙（休煙？）実施中の私が保証します。（達）

撮影 韓国SBSテレビ「和歌山特集」

わかやま北南NEWS

わかやま北南NEWS

大自然を楽しむクロスカントリー

野上町ふれあい公園を舞台にクロスカントリー＆クォーターマラソンが、去る12月9日開催されました。

12年7月にオープンしたこの公園は、高原上の地形を活かしたつくりになっており、この起伏に富んだ地形を楽しむスポーツイベントとしてクロスカントリーに着目した町が、今回初めて開催しました。

当日は、絶好のランニング日和。クロスカントリーの急な上り坂では、一気に駆け上がる人もあればフーフー肩で息をする人もありましたが、小学生から最高齢70歳の参加者まで、みなさん高原の大自然を駆け抜ける爽快さを満喫していました。

県ふるさと建築景観賞決定

自然環境や地域の景観との調和を重視し、和歌山県の「ふるさと」づくりにふさわしい優れた建築物やまちなみを表彰する「ふるさと建築景観賞」。今年度の受賞作品は次の4点です。

問い合わせ 県庁建築課☎073（441）3230

建築物部門

本宮町医療保健福祉総合センター「うらら館」

那智勝浦町立下里中学校

なかつ保育所（中津村）

まちなみ部門

田辺市銀座商店街

紀州っ子21・こそだてインフォメーション

子育てに関する情報をインターネットで提供！
子育て支援施設、相談機関、おでかけスポットなどの情報を検索できます。

http://wave.wakayama.go.jp/kosodate/

携帯電話 iモード http://wave.wakayama.go.jp/kosodate/i/

問い合わせ 県庁子育て推進課☎073（441）2497

和歌山県での注意報・警報の区域をさらに細分します

和歌山地方気象台では、3月1日から防災活動がより効率的に行えるよう、北部を紀北・紀中の2区域に細分します。なお、天気予報は現行の北部・南部で変更ありません。

北部	紀北	和歌山市、海南市、橋本市、海草郡、那賀郡、伊都郡
	紀中	有田市、御坊市、有田郡、日高郡
南部	田辺・西牟婁	田辺市、西牟婁郡
	新宮・東牟婁	新宮市、東牟婁郡

問 和歌山地方気象台☎073（422）5348

和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝大会 第1回

2月17日12時 県庁前スタート

県内各市町村の小中学生代表が和歌山市内（県庁～和歌山マリーナシティ）の20Km・8区間を駅伝競走します。ぜひ応援にお越しください。

なお、当日11時40分～14時の間、区間ごとに順次交通規制・解除を行いますのでご協力ください。

問 県教育委員会スポーツ健康課 ☎073（441）3695